

インナー大会 プレゼン部門 2019 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) カナガワダイガク	フリガナ) ケイエイガクブ	フリガナ) ユキモトゼミナール
神奈川大学	経営学部	行本ゼミナール

※大会申込書に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) インバウンド	フリガナ) ナベタ シンイチロウ	4	無	
インバウンド	鍋田 真一郎			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

無

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。

研究テーマ (発表タイトル)

ACOMO de Farm ～日本のインバウンド対策を新しい宿泊スタイルで～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

日本では訪日外国人観光客数が右肩上がりが増えていながらも関わらずインバウンド対策が追いついていないという現状がある。私達が調査を行う中で訪日外国人の異文化への理解が足りておらず文化の違いなどから問題になってしまう事が多いという事がわかった。そこで、私達は訪日外国人との異文化交流を目的とし、その手段として「宿泊」に着目した。現地で日本人と触れ合いながら異文化理解を深める事ができ、訪日外国人のニーズにも応える事が可能な新しい宿泊スタイルを提案する。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

最近、日本の観光地は多くの外国人で賑わっている。2013年には、年間訪日外国人客数が1000万人を超え、2015年には訪日外国人客が出国者数を上回り、2018年は3000万人を突破、東京オリンピックが開催される2020年には目標を4000万人、2030年には6000万人へと目標を従来の予想よりも高く設定し直した。このように、日本のインバウンドはいま急成長を遂げているのである。

3. 研究テーマの課題

日本のインバウンドは急成長を遂げているが、それに伴って問題も増えていく中で言語問題や宿泊施設の不足などがある。その中で私たちは文化の違いに注目した。メディアで目にしたもので騒音問題、よく聞くもので靴を履いたまま建物内に入ってしまうなどたくさん問題が挙げられる。訪日外国人客の多くは観光で神社やお寺を訪ねることが多い。その中で文化を理解するということがとても重要なことだ。訪日外国人客に文化の違いを教えてあげることに国を挙げて対策を練るより、市区町村や法人、個人で手助けすることが大切なのではないか。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

異文化の違いを解決するためには、日本の文化や慣習に触れることが重要である。私たちが取った街頭アンケートの結果、欧米豪人が多かったため、欧米豪人が日本でやりたいことで挙げた自然・農業体験と宿泊を合わせた「ACOMO de Farm」というプログラムを考案した。これは現在海外でも流行っているアコモデーションのシステムと農業を組み合わせた新しい宿泊システムである。文化の理解を深めていく。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

私たちはまずインバウンドを課題にあげる上で訪日外国人に直接聞いてみないと本来の課題は見つからないと考えた。そこで、訪日外国人 130 人に街頭アンケート調査を実施した。どこから来たか、日本に何をしに来たか、日本での困ったことやトラブル経験、こんなものがあってほしいものなどの意見について聞き、それらのアンケートを元にターゲットを絞り、それらのニーズを考えた提案を考案した。

6. 結果や今後の取り組み

今回私たちが提案した内容はアンケート内容などに沿っているため対象が絞られてしまっている部分があると考え。言語問題の部分に関しては学生ボランティアを派遣し、英語のみならずアジアの国々の人たちも不自由なく利用できるように様々な国の言語に対応し、さらに企業と連携を図ることでサービスの向上を目指していきたいと考える。

7. 参考文献

・JNTO 日本政府観光局

https://www.jnto.go.jp/jpn/news/press_releases/pdf/181219.pdf

・特定非営利活動法人 映像産業振興機構 外国人意識調査

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tyousakai/senryaku_vision/dai3/sankou1.pdf

・民泊の教科書 農家民泊とは

<https://minpaku.yokozeki.net/what-is-noukaminpaku/>

・電通報 ジャパンブランド調査

<https://dentsu-ho.com/articles/5452>

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経 BP マーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡します。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・株式会社日経 BP マーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、ご提出ください